

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街						
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築						
施 策 の 基 本 方 針								
「環境首都・札幌」として、新たな温暖化対策推進計画を策定するとともに、原子力発電に依存しない社会を目指し、省エネルギーの推進や代替エネルギーとしての再生可能エネルギーの普及を進めるため、CO2見える化を推進するなど、市民や事業者が環境行動を実践するまちづくりを推進するほか、市有施設への再生可能エネルギー・省エネルギー機器の積極的導入を進めます。また、市民・事業者・行政が一体となって、ごみの発生抑制、再利用、リサイクルの取り組みを推進するとともに、生ごみ資源化など重点化した取り組みを行います。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事業費	事 業 費(単位:千円)					進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (決 算)	26年度 (予 算)	合 計	
施策1 環境行動を実践するまちづくり								
	温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業	9,000	819	0	1,575	3,400	5,794	64.4
	さっぽろエコライフ推進事業	31,000	5,604	26,340	24,452	24,204	80,600	260.0
	省エネ活動サポート事業	8,000	0	1,776	2,900	2,274	6,950	86.9
	札幌省エネアクションプログラム	36,000	0	17,178	17,535	126,000	160,713	446.4
	エコドライブ活動定着推進事業	8,000	1,512	2,634	1,916	3,182	9,244	115.6
	エネルギーに関する環境教育の推進	23,000	6,648	7,151	7,493	1,540	22,832	99.3
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進								
	札幌・エネルギーecoプロジェクト	187,000	30,909	116,329	134,302	210,773	492,313	263.3
	「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進	200,000	0	27,262	34,881	99,000	161,143	80.6
	エコリフォーム促進事業	105,000	27,993	88,399	115,727	120,000	352,119	335.4
	次世代自動車導入促進事業	56,000	5,408	8,596	15,000	14,504	43,508	77.7
	地域エネルギーネットワーク推進事業	20,000	5,023	7,983	4,200	0	17,206	86.0
	札幌・サンサンプロジェクト事業	708,000	56,877	465,211	70,344	12,300	604,732	85.4
	学校施設太陽光パネル設置事業	3,259,000	375,487	589,088	879,034	1,168,615	3,012,224	92.4
	再生可能エネルギー推進事業	64,000	1,218	34,496	0	0	35,714	55.8
	木質バイオ燃料普及促進事業	100,000	0	7,105	10,442	18,000	35,547	35.5
	学校への木質バイオ燃料導入事業	—	0	320,299	161,553	239,584	721,436	—
	次世代エネルギーパーク推進事業	10,000	3,267	2,703	537	2,390	8,897	89.0
	市設街路灯LED化の推進	1,600,000	86,276	409,363	377,000	650,000	1,522,639	95.2
	下水道事業における地球温暖化対策	7,309,000	1,483,419	1,450,724	2,455,130	2,309,000	7,698,273	105.3
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進								
	一般廃棄物処理基本計画の改定	20,000	0	7,712	6,452	0	14,164	70.8
	生ごみ資源化システム実証実験	47,000	6,242	5,379	11,691	11,700	35,012	74.5
	家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業	63,000	14,700	12,597	13,641	13,580	54,518	86.5
	事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業	14,000	27	656	605	2,800	4,088	29.2
	焼却灰リサイクル事業の推進	116,000	29,672	28,871	134,962	279,000	472,505	407.3
	資源リサイクル施設整備事業	462,000	8,408	430,067	10,185	10,476	459,136	99.4
重 点 課 題 合 計		14,455,000	2,149,509	4,067,919	4,491,557	5,322,322	16,031,307	110.9

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策1 環境行動を実践するまちづくり							
温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業							
1 温暖化対策に関する実行計画の策定		—	—	—	調査の実施		策定 (25年度)
さっぽろエコライフ推進事業							
2 エコ診断を行った省エネモニターの世帯数(累計)		—	14世帯	144世帯	294世帯		310世帯
3 節電モニターの15%削減達成率		—	57%	58%	75%		80%
省エネ活動サポート事業							
4 サポート事業による事業者の省エネ実施件数(累計)		—	0件	5件	14件		30件
札幌省エネアクションプログラム							
5 エネルギー削減支援を行うモデル施設数(累計)		—	—	6施設	12施設		12施設
エコドライブ活動定着推進事業							
6 エコドライブ啓発者数(講習会などの参加者、累計)		—	591人	1,845人	3,124人		2,900人
エネルギーに関する環境教育の推進							
7 環境学習プログラムの作成		—	—	—	作成		作成
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進							
札幌・エネルギーecoプロジェクト							
8 新エネ・省エネ機器導入補助件数(累計)		2,351件	3,715件	6,118件	9,291件		10,000件
「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進							
9 札幌版次世代住宅基準に適合する補助件数(累計)		—	—	42件	85件		279件
10 札幌版次世代住宅基準に適合するモデル住宅建設戸数(累計)		—	—	—	7戸		16戸
エコリフォーム促進事業							
11 一般住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)		43戸	185戸	673戸	1,399戸		150戸
12 賃貸住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)		—	4戸	8戸	13戸		30戸
次世代自動車導入促進事業							
13 次世代自動車の補助台数(累計)		—	105台	218台	502台		900台
地域エネルギーネットワーク推進事業							
14 基本計画策定		—	調査業務実施	調査業務実施	計画策定 作業実施		策定 (25年度)
札幌・サンサンプロジェクト事業							
15 市有施設の太陽光パネル設置箇所数(学校施設を含む)		62カ所	80カ所	108カ所	141カ所		180カ所
学校施設太陽光パネル設置事業							
16 学校施設への太陽光パネル設置校数		46校	56校	80校	107校		151校
再生可能エネルギー推進事業							
17 雪冷熱導入施設数		3施設	3施設	4施設	4施設		4施設 (24年度)
木質バイオ燃料普及促進事業							
18 木質バイオ燃料機器補助件数(累計)		15件	19件	43件	85件		95件
19 市内における木質バイオ燃料年間使用量(未利用材)		1,400t	1,519t	2,466t	4,199t		10,000t
学校への木質バイオ燃料導入事業							
20 木質バイオ燃料を活用した学校での環境教育		—	—	推進 (3校)	推進 (5校)		推進
次世代エネルギーパーク推進事業							
21 普及啓発展示スペースの設置箇所数		1カ所	2カ所	2カ所	2カ所		3カ所
市設街路灯LED化の推進							
22 生活道路等へのLED街路灯設置基数		3,359基	7,898基	14,104基	17,993基		15,000基

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進							
下水道事業における地球温暖化対策							
23	設備更新時の省エネルギー設備導入によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	832t-CO2	1,166t-CO2	1,189t-CO2		1,259t-CO2
24	下水道施設における太陽光パネル設置によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	—	4t-CO2	4t-CO2		4t-CO2
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進							
一般廃棄物処理基本計画の改定							
25	一般廃棄物処理基本計画の改定	—	—	検討	改定		改定 (25年度)
生ごみ資源化システム実証実験							
26	家庭系生ごみの資源化実証実験の対象世帯数	—	781世帯	1,182世帯	2,056世帯		3,000世帯
家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業							
27	生ごみ器材の購入助成等を受けた人の生ごみ堆肥化の継続率	80% (21年度)	82%	92%	93%		85%
事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業							
28	モデル事業の実施区数(累計)	1区	2区	4区	4区		10区
29	分別・リサイクルに取り組む団体に対する補助件数(累計)	—	0件	3件	6件		30件
焼却灰リサイクル事業の推進							
30	焼却灰セメントリサイクル量	117t	782t	1,066t	4,958t		1,000t
資源リサイクル施設整備事業							
31	中央卸売市場内の廃棄物排出量	21,942㎥	22,163㎥	25,200㎥	11,284㎥		10,970㎥

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現 状 値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目 標 値)
市民意識・行動指標							
61	環境配慮活動を実践している人の割合	49% (20年度)	56% (23年度)	61% (24年度)	60% (25年度)		70% (26年度)
	省エネ型ライフスタイルの普及・定着に向けた取組の実施により、一定割合の環境配慮活動が定着している人がいる一方で、環境配慮行動に関心はあるが、実践まで至っていない人や一時期していても定着せずやめてしまった人も一定数いると考えられる。						
62	生ごみ減量・リサイクル(水切り減量、堆肥化など) に取り組んでいる世帯の割合	62% (21年度)	86.1% (23年度)	87.5% (24年度)	86.2% (25年度)		70% (26年度)
	生ごみ減量・リサイクルに取り組んでいる世帯の割合は、約9割を保ち、高い水準を維持している。引き続き、目標の達成に向けて、生ごみの減量についてさらに普及啓発が必要である。						
社会成果指標							
63	温室効果ガスの排出量	1,208万t-CO2 (19年度)	993万t-CO2 (22年度)	1,130万t-CO2 (23年度)	1,322万t-CO2 (24年度)		1,000万t-CO2 (26年度)
	泊原子力発電所の停止に伴い、火力発電所の稼働が増加したことに加え、冬場の気温低下等により、エネルギー消費量が増加した結果であると考えられる。						
64	札幌市の事業による温室効果ガスの削減量(累計)	－ (22年度)	3.7万t-CO2 (22年度)	5.9万t-CO2 (23年度)	8.8万t-CO2 (24年度)		18万t-CO2 (26年度)
	補助制度による高効率給湯・暖房機器や次世代自動車の導入拡大など、着実に市の事業による温室効果ガス削減の効果が出ている結果であると考えられるが、目標値までにはまだ開きがある。						
65	年間の新築住宅のうち、地域特性に適した省エネルギー住宅の普及割合	－ (22年度)	－	18% (24年度)	21% (25年度)		25% (26年度)
	普及割合は前年度から上昇しているが目標値には到達していないことから、支援制度の普及や運用改善を図り、目標値の達成を目指す。						
66	札幌市が処理するごみのリサイクル率	27.6% (22年度)	27.3% (23年度)	26.7% (24年度)	27.1% (25年度)		30% (26年度)
	25年度のリサイクル率は、前年度と同程度となっている。引き続き、目標の達成に向けて、適正排出の促進や集団資源回収への誘導促進など、リサイクル率の向上に努める。						

注: 番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街	
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築	
事業実績、評価、今後の取り組み等			
施策1 環境行動を実践するまちづくり			
25年度の主な取組内容(実績)			
家庭の節電を促進する節電キャンペーンの実施と、家庭の省エネ診断員による省エネアドバイスの実施。		市内小学校にエネルギー使用量等の「見える化」機器を導入。学習用DVDを作成。	
6つの市有施設をモデルとした省エネ支援。		アイドリングストップ装置等購入補助・エコドライブ計測機器貸出やシミュレーターを用いたエコドライブ講習会を開催。	
26年度の主な取組内容(予定)			
節電キャンペーンについて、ガスや灯油の省エネ取組結果を報告してもらう個人部門等を新たに実施。		学習用DVDを活用した教材等を作成。	
省エネ支援を、市有施設を10施設に増加するとともに、新たに民間施設5施設を加えて実施。得られたノウハウをマニュアル化。		計測機器貸出について、貸出期間を調整し、より多くの企業の参加を促す。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【さっぽろエコライフ推進事業】節電キャンペーンや省エネ診断等の普及啓発事業の実施は、市民の節電・省エネ意識の拡大に役立ち、環境配慮活動を実践するきっかけの創出につながっている。			
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み			
【温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業】計画の策定に当たっては、計画に基づくさまざまな温暖化対策の実効性を高めるため、進行管理の方法やそれを踏まえた事業展開の手法もあわせて検討する。また、それぞれのライフスタイルに対応する取り組み方法の提示など、対象を意識した情報発信の強化により、効果的に実践へと繋げられるような取組を検討する。			
【エコドライブ活動定着推進事業】エコドライブ活動の定着を図るため、引き続き、事業者向けの活動支援事業や補助の実施、また企業と協力してより多くの場でシミュレーターによる体験型講習を実施するなど、環境配慮活動の促進を目指す。			
【エネルギーに関する環境教育の推進】25年度に作成した「見える化」設備を疑似体験できる教材を活用し、市内中学校にもエネルギー学習を拡大させることで、「環境配慮活動を実践する人」の割合の増加を目指す。			
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進			
25年度の主な取組内容(実績)			
導入コストの高い新エネ・省エネ機器について、市民、町内会、NPO、中小企業に対する補助を実施。		「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅への建設補助を実施。	
一般住宅・賃貸住宅のエコ・バリアフリー化などのリフォームに対する補助の実施。		事業者・市民向けに次世代自動車導入補助を実施。	
環境負荷軽減のため、比較的幅員の広い道路の照明について、LED街路灯へ交換(3,889基)。		ペレットストーブの補助に加え、地域ポイントによるペレット購入補助を実施。	
26年度の主な取組内容(予定)			
導入コストの高い新エネ・省エネ機器について、市民への補助件数を拡大して実施。		「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅への建設補助件数を拡大して実施。	
市民向けの補助対象にPHVを追加。		札幌市における今後10年間のエネルギー転換の方向性や具体的な目標数値を定めたエネルギー基本計画の策定。	
学校施設を含めた市有施設33カ所に太陽光パネル設置。		引き続き、比較的幅員の広い道路の照明(800基)と生活道路の共架式照明(2,000基)について、LED街路灯へ交換。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【札幌・エネルギーecoプロジェクト】市民への新エネ・省エネ機器の導入の後押しを行ったことで、札幌市の事業による温室効果ガス削減の推進につながったと考えられる。			
【エコリフォーム促進事業】環境負荷軽減等の住宅新築や改修に対する支援を拡大したことで、札幌市の事業による温室効果ガス削減の推進につながったと考えられる。			
【木質バイオ燃料普及促進事業】展示会開催等の啓発活動の効果により、昨年度の設置台数を大幅に超えるペレットストーブが市内に導入されたことにより、木質バイオ燃料の利用が拡大し、札幌市の事業による温室効果ガス削減の推進につながったと考えられる。			

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築
事 業 実 績 、 評 価 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌・エネルギーecoプロジェクト】対象者や対象機器の見直しなどを行い、より多くの市民の方に補助金を活用してもらうことで、環境配慮活動の更なる促進につなげていきたい。		
【次世代自動車導入促進事業】新たにPHVを補助対象とするなど、制度内容を市況に併せて見直し、補助金額の検討・増額や、車両販売店等との協働による制度周知、車両展示・試乗会の開催などを行い、更なる次世代自動車の普及に努めることで、温室効果ガスの減少につなげていきたい。		
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進		
25年度の主な取組内容(実績)		
「スリムシティさっぽろ計画」を改定。		新たに市内4区の商店街等が、事業系資源ごみの回収事業に参加(累計8区)。
電動生ごみ処理機購入への助成を実施するとともに、生ごみ堆肥化から堆肥活用までの取組が地域活動として定着することを目的とした「堆肥化地域循環モデル事業」を5地区に拡大。		市内4区の商店街において、地域団体と連携した事業ごみのリサイクル回収を実施。
焼却灰のリサイクルを1,000tから5,000tに拡大して実施。		中央卸売市場において、資源リサイクル施設により、野菜や果物等の廃棄物の飼料化を実施。
26年度の主な取組内容(予定)		
生ごみ分別収集・資源化事業について、25年度実施規模より、対象世帯と実施期間を拡大して実施。		「堆肥化地域循環モデル事業」の実施地区を9地区に拡大。
事業系資源ごみの回収事業に更に多くの商店街等が参加するように取り組む(累計10区)。		焼却灰のリサイクルを5,000tから10,000tに拡大して実施。
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業】生ごみ堆肥化相談窓口や生ごみ堆肥化セミナー等の実施により、生ごみ減量・リサイクルへの関心の喚起が図られ、生ごみ減量・リサイクルに取り組む世帯の割合の増加に寄与しているが、生ごみ堆肥化については、庭のない家庭での生ごみ堆肥の活用先等が今後の課題である。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業】電動生ごみ処理機等購入助成等の家庭の生ごみ減量・資源化を支援する施策を継続するとともに、地域における生ごみ堆肥化の取り組み及び堆肥の活用の輪を広げることで、生ごみ堆肥化実践者の輪を広げる支援を行っていく。		
【生ごみ資源化システム実証実験】現行の一定地域内での事業実施方法の確立を目指すなど、26年度末までの実証実験を確実に実施し、その検証を行ったうえで今後の事業展開を検討する。		
協 働 の 状 況		
【さっぽろエコライフ推進事業】25年度の節電キャンペーンでは、多くの企業から協賛品の提供があった。また、省エネ診断では、民間企業の診断士を、札幌市うちエコ診断士として委嘱した。		
【次世代自動車導入促進事業】自動車関係団体と協働した制度周知、各種補助制度説明会などを行っているほか、自動車販売店との協働による車両展示・試乗会を実施している。		
【生ごみ資源化システム実証実験】南区・豊平区内の一部の大規模集合住宅の居住者及び定山溪地域の一部の戸建住宅居住者に対し、一定期間、生ごみを分別排出する実証実験への参加を依頼し、自主的な生ごみ分別排出の協力を得た。		